

宗内寺院紹介 50

埼玉教区第一部

瑞應山地藏院 地福寺



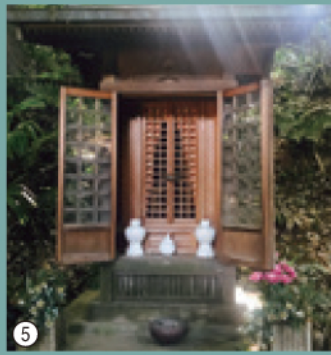
①



④



②



⑤



③



⑥

①本堂 ②六地藏 ③筆塚 ④永代供養塔 ⑤御石神様 ⑥除夜の鐘

埼玉教区第一部
瑞應山地藏院 地福寺

住 所 / 〒351-0101 埼玉県和光市白子2-18-1

電話番号 / 048-461-2032

寺伝によれば、地福寺は、今から千年前の永延年中（平安末期）、天台宗の座主尊恵（そんね）僧正が地藏菩薩のお告げにより、多くの寄進を仰いで地福寺を建てたと言い伝えられています。

比叡山延暦寺を総本山に仰ぐ天台宗に属していますが、瑞應山地藏院を山号院号としています。寺号の由来については地藏菩薩は福德田満、人々の悩みを断ち、すべてのものを養育し開運して福祿寿を授け、父母が子供を養うように大地の万物を育てる福德があるということからです。

尊恵僧正が北枕をひるがえして生き返ったところから、寺の本尊地藏菩薩を「枕返し地藏」と言っており、江戸時代の中ごろまで近在や江戸の人々から信仰を得ていたと言われています。

過去幾度か火災にあり、近くは明治二年、一九年の火災で、全部のお堂を焼失し、古文書や絵図すべてを失ったと言われています。現在の境内には、千日堂、鐘楼堂、一隅碑、永代供養塔、筆塚（市文化財）や江戸時代に造られた六地藏などがございます。

主な年中行事としまして四月に花祭り、八月に施餓鬼会、大晦日に除夜の鐘がございます。